

三島市立北上小学校だより

令和2年度 年度初め号



北上の子

北上小三つの心…おもう心・むかう心・のびる心

令和2年度の始まり！みんなでがんばろう！

校長 露木 知浩

ピカピカの1年生58名を迎え、全校児童349名で令和2年度がスタートしました。しかし、今回、コロナウィルスにより令和2年度の入学式・始業式は省略された形ではありましたが、行うことができました。入学生は、保護者の皆様と一緒にお祝いできたことは、北上小教職員一同、本当に喜んでおります。

始業式も3月2日から休校になっていた中で、平成元年度修了式は行えましたが、長い間合えなかった子供たちにも再会することができ「本当によかった」と教職員一同喜んでおります。4月19日まで休校となりましたが、再会されたときには、子供たち・教職員・保護者の皆様、そして地域の方々と、温かい心をもち一丸となって北上の地でがんばっていきましょう。

昨年同様、本校教育活動へのご理解とご協力の程、どうぞよろしくお願い致します。

本年度の学校経営重点目標

昨年度より、北上小の合い言葉、(三つの心)について校長挨拶等の場面で、お話をさせていただいていましたが、今年度、学校経営の重点目標としました。

「おもう心」…人の気持ち、想いを考える温かい心

「むかう心」…学習や運動、そして困ったことにも自分から進んで立ち向かう心

「のびる心」…目標を立てて更に成長する心

学校の授業や学級、行事等で「三つの心」を中心に教育活動を展開していきます。一人一人の成長の基準として、この合い言葉「三つの心」でこの一年間、子供たちがどれだけ成長できるか楽しみです。(グランドデザインを参照してください。)

入学式、始業式！

コロナウィルス感染対策の関係で入学式は縮小されましたが行うことができました。かわいい1年生58名が、しっかりとした姿で、式場に入場し立派な入学式となりました。本年度は、北上小学校の仲間たち349名で出発です。

始業式もコロナウィルス感染対策の関係により放送で行いましたが、担任の先生、新しい仲間たちとの出会いを大切にしておりました。しかし、翌日から休校になるため、家庭での学習ができる課題等の説明がありました。学校が再開された際には、みんなの心を一つにし、がんばっていきましょう。



令和2年度 三島市立北上小学校 グランドデザイン



校訓 やさしい心

学校教育目標

認め合い 伸ばし合う 心豊かな北上の子

重点目標 心ある子の育成(北上小 三つの心)

おもう心…人の気持ち、想いを考える温かい心
 むかう心…学習や運動、そして困ったことにも自分から進んで立ち向かう心
 のびる心…目標を立てて更に成長する心

令和2年度 学校経営目標

- ① 自他の考え、想いがもてる教育活動の実践(おもう心)
- ② 自分ごととして実感がもてる授業・特別活動教育活動の実践(むかう心)
- ③ 自分を振り返り、学習・生活の目標をもてる力を育てる(のびる心)

静岡県の基本目標
 「有徳の人」の育成
 静岡県の授業づくりの方向性
 「自分ごと(自分の事)として学ぶ子供」

三島市の基本理念
 心豊かな感性と確かな学力を持つ、
 心身ともに健康な子どもの育成

令和2年度 施策・達成目標

PLAN

① おもう心

学校生活・授業・行事で、常に人の気持ちや考えを大切にし、自分自身の気持ちも思い、考えをしっかりともてる支援を行う。
 (児童：学校が楽しい R1：85%→R2到達目標：90%)

② むかう心

課題解決のために、人の考えや自分の考えをまとめ、深く追求する教育活動を推進する。また、体験的な活動を積極的に取り入れる。
 (児童：全国学力・学習状況調査の全国対比)
 R1 国↓算↑→R2 目標：国↑算↑
 (児童：授業がわかる R1：84%→R2到達目標：90%)

③ のびる心

学校生活・教育活動での「振り返り」を大切にし、次につなげる目標意識をもたせる支援を推進する。
 (児童：授業がわかる R1：84%→R2到達目標：90%)
 (児童：学校行事 R1：93%→R2到達目標：95%)

ACTION

CHECK

研修テーマ
 「主体的に学び合う子の育成」
 ～思いをつなぎ、学びを生かす授業づくり～

教育研究
 ・英語
 ・ESD(持続可能な開発のための教育)
 ～SDGsを視野に～
 ・人権教育
 ・ユニバーサルデザイン
 ・プログラミング教育

DO

TEAM

北上小プロダクト
 QRコード



働き方…ワークライフバランスのとれた 明るく 元気な 教職員集団 (合い言葉・かかわり)

地域の心とともに (スクールガード×学校支援地域協働本部)

- 見守り ○授業への支援ボランティア ○職業講話・体験 ○読み聞かせ ○放課後学習支援
- ハートフルサポート(図書ボランティアによる演劇) ○地域行事への参加 ○地域と協力した防災活動
- 警察との安全教育 ○地域の方の戦争体験講話 ○スクールガードとの通学路安全調査
- 校外学習へのサポート